

2018年9月10日

日本社会学史学会関西例会ご案内

拝啓

残暑ようやく衰え、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて秋の研究例会について、下記のように開催いたします。ご多忙の折と存じますが、よろしくご出席のほどお願い申し上げます。

敬具

世話人 早川洋行 田中紀行 白鳥義彦

【記】

日時 2018年10月13日(土) 午後1時30分～5時

場所 神戸大学文学部 A棟1階 学生ホール

※アクセス詳細については別添の地図をご参照ください。

報告者および報告題目

寺前 晏治 氏 (立命館大学大学院先端総合学術研究科博士課程)

「新明正道における協同体思想——国家・民族・共同体」

松野 靖子 氏 (関西学院大学大学院社会学研究科博士課程)

「カール・マンハイムと福田恆存の保守主義の時間概念——排外主義との関係性」

※例会終了後、懇親会を予定しております。

会場アクセス

会場：神戸大学文学部 A 棟 1 階 学生ホール（文理農学部キャンパス）
連絡先：078-803-5511（白鳥研究室）

最寄り駅：阪急六甲、JR 六甲道

- ・徒歩の場合 阪急六甲駅から 15-20 分、JR 六甲道から 25 分
- ・バスの場合 市バス「36 系統 鶴甲方面行き」で「神大文理農学部前」下車
阪急六甲駅から 5 分、JR 六甲道から 10 分

*神戸大学のウェブサイトもあわせてご参照ください。

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/access/roko/rokkodai-dai2.htm>

キャンパスマップ



会場：(23) 文学部 A 棟 1 階 「学生ホール」

【ご注意！】土曜休日のため、建物正面入口の自動ドアが開きません。
建物北側にある学生ホール側面入口よりお入りください。